

平成30年11月15日

「平成30年度 山鳥坂ダム工事事務所 ダム事業費等監理委員会」の
審議結果について

国土交通省四国地方整備局山鳥坂ダム工事事務所は、山鳥坂ダム建設事業及び鹿野川ダム改造事業において、適切な事業執行及び総合的なコスト縮減策等について専門家等の第三者からの意見・助言を頂くため「山鳥坂ダム工事事務所ダム事業費等監理委員会」を下記のとおり開催しました。

問い合わせ先

国土交通省四国地方整備局 山鳥坂ダム工事事務所
副 所 長 石岡 克浩
TEL (0893) 34-3000 (内線204)

1. 日時：平成30年11月15日(木) 13:30～15:00
2. 場所：にぎたつ会館 (松山市道後)
3. 議事内容
 - ・事務局より、山鳥坂ダム建設事業、鹿野川ダム改造事業にかかる平成29年度、30年度の事業実施状況等を説明し、委員から以下のようなご意見をいただいた。

■平成30年7月豪雨の被災地が1日も早く復旧・復興できるよう、各機関と連携し最大限の配慮を払った上で、事業の促進を図っていただきたい。

■鹿野川ダム改造事業

- ・7月豪雨により仮設備などが被災して復旧に時間を要したところであるが、流域住民の鹿野川ダム改造事業の早期完成への期待は更に増しており、安全対策等に配慮しつつ、1日も早い事業完成に向け、より一層の工程管理に努めること。

■山鳥坂ダム建設事業

- ・水没地域にお住まいの方々の生活再建に引き続き最優先で取り組むこと。
- ・特に生活再建に不可欠である付替県道の整備は、早期に効果が発現されるよう、建設促進に努めること。
- ・急峻な地形・脆弱な地質で設計・施工面において非常に厳しい現場状況であるが、ダム本体工事着手に向け、引き続き安全に配慮しつつコスト縮減及び工期短縮に努めること。